

構造材

● 柱・土台は「ヒノキ」が標準仕様です。

◆ ヒノキの特徴

★【ヒノキ】は自然のエアコンです。湿気を快適にコントロールします。

木の呼吸は伐採後、建材に生まれ変わった後も続きます。室内の湿度に応じて空気中の水分を吸収、放出します。

優れた調湿機能で快適な住まいを実現する檜は、まさに自然のエアコンです。

★【ヒノキ】の癒しは家にいながら森林浴。フィトンチッド効果。

無垢材が発生させる嬉しいマイナスイオン。



ヒノキの香りに含まれるフィトンチッド。精神や呼吸を安定させたり自然治癒力を高め、体を健康な状態に整える働きがあります。ヒノキの無垢材を使った家はちょうど森にいるのと同じ効果があるのです。

防臭・吸臭で臭環境を改善。

ヒノキの吸臭力とフィトンチッドの消臭力がアンモニア臭や腐敗臭・タバコの臭いなど不快な臭いを抑えます。

★【ヒノキ】は殺菌・防虫・防カビに優れる優等生。

アトピーの原因となるダニ・カビの発生を抑制。

ヒノキが持っている大気中の余分な水分を吸収するという調湿機能が、乾燥状態を嫌うカビの発生を防ぎます。また、ヒノキが発散しているフィトンチッドの中には、抗菌効果がある成分が含まれており、細菌などの発生を抑える効果があり、とくにカビやダニに対する繁殖抑制効果があることが知られています。さらに、シロアリが嫌うテルペン系のフィトンチッドが多く含まれており、家にとって大問題となるシロアリの被害に強いことが確認されています。



● 梁・桁は「スギ」が標準仕様です。

★ 太さ 4 寸 (120mm 角) の無垢材が標準!!



● 木造2階建て構造
主な名称



◆ スギの特徴

日本にしかない杉は学名を「Cryptomeria japonica」クリプトメリアジャポニカといい、隠された日本の財産を意味します。日本の気候や人に相性が良く、古くは縄文時代から日本人の生活に密接に関係しています。

★【スギ】も自然のエアコンです。湿気を快適にコントロールします。

木の呼吸は伐採後、建材に生まれ変わった後も続きます。スギは樹木の中でも肺活量が大きく、とても大量の呼吸をします。その呼吸の過程で湿気を吸放出するので調湿作用があります。

★【スギ】の空気浄化作用。室内空気環境を整えます。

空気の浄化作用はヒノキより杉の方が優れています。

スギには、水分や養分をポンプのように吸い上げる「仮道管」の空隙が多く、これが空気中の有害物質をしっかりと吸収するため、空気浄化力が強くなります。



★【スギ】による人への恩恵。

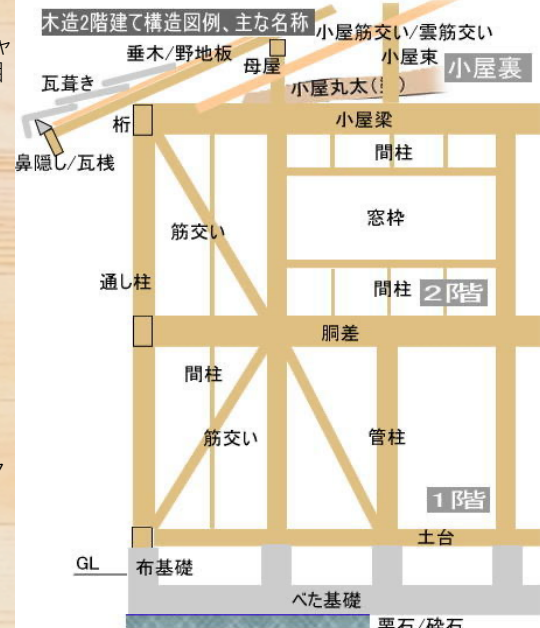
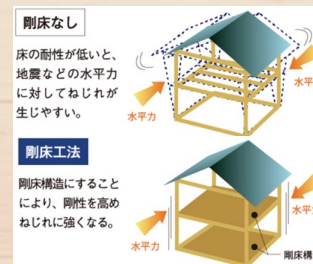
スギの「甘い豊かな芳香」は脳と自律神経に直接作用して鎮静・リラックス効果があるとされています。

樹脂に含まれる漢方物質が空気中に出てきていて、その成分としては…天然セキステルペン類（頭がすっきりして健康や学力アップ）セドロール（副交感神経を高め、血圧低下、心拍数減少など鎮静効果あり）

サイトカイン活性（炎症反応、免疫応答の調節アポトーシス誘導、造血、成長因子として作用）を含むことが明らかになりつつあります。

● 剛床

1階・2階の床は、ともに従来の根太ころがしよりも、水平強度に優れた強床工法を採用しています。下地に24mm厚の構造用合板、ベベルボード12mm、15mm厚の床仕上げ材で合計51mmの厚さで快適性と地震地への強さを発揮します。



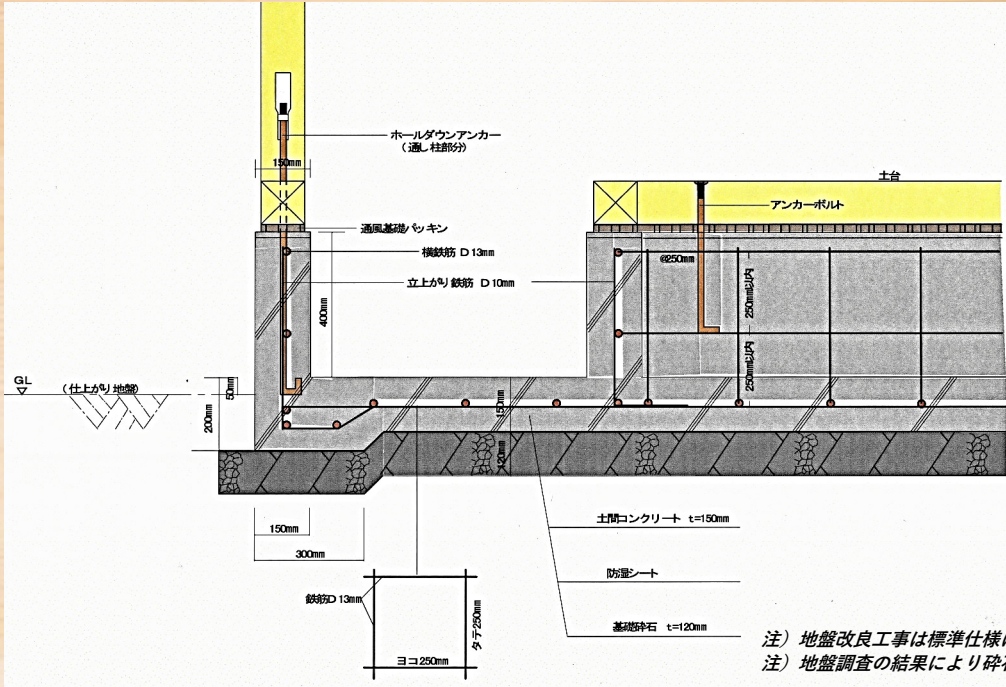
基礎

● 基礎工事ってとても大事！

基礎は住まいでもっとも重要なもの。
WOOD LIFE styleでは必ず【地盤調査】を行っています。

どんなに建物が立派でも建てる土地が軟弱で、のちのち地盤沈下の恐れがあるのでは、心配ですね。「隣の家は地盤改良工事しなかったから大丈夫」…ではありません。

★ **ベタ基礎のメリット**
不同沈下に対する耐久性や耐震性を増し、床下全面が鉄筋コンクリートになるので防湿対策にも適しています。



注) 地盤改良工事は標準仕様に含まれておりません。
注) 地盤調査の結果により砕石パイル工事等をご提案しています。

● 基礎詳細

◆ アンカーボルト

土台や構造躯体の最下部をしっかりと基礎に固定するために、基礎部分に埋め込まれるボルトをいいます。

基礎に埋め込まれたアンカーボルトは、スクリューワッシャーで土台をしっかりと固定し、また、ホールダウン金物で柱の最下部を基礎と固定します。

2種類のアンカーボルトが基礎に埋め込まれています。
図左側大きなホールダウンアンカーによって柱を基礎に固定します。
アンカーボルトは、スクリューワッシャーによって土台を基礎に固定しています。

土台に埋め込まれたスクリューワッシャー



◆ ロング基礎パッキン



基礎と土台を絶縁することで、腐朽菌やシロアリからの被害を未然に防ぎ、建物の耐久性や建材の持つ性能を十分に発揮させます。

自然の気流を利用した全周換気で床下全域を乾燥させ、カビの室内流入や結露防止のために玄関まわりや勝手口を気密化。建物の耐久性と省エネ効果を高めます。

◆ ホールダウン金物



建物の構造躯体を基礎にしっかりと固定し、地震時や台風時に柱が土台から抜けるのを防ぐために必要不可欠な金物です。

◆ 上向きのホールダウン金物



基礎と躯体を固定するだけでなく、1階と2階を固定するためにも使われます。
地震時や台風時に柱が梁から抜けるのを防ぐために必要不可欠な金物です。

◆ 羽子板ボルト (羽子板金物)



ボルトの頭に羽子板状の金具を溶接したもので、このように呼ばれています。

一方の部材を貫いてボルト締めするので強い力で固定できる特徴があり、地震時や台風時に梁がはずれて脱落するのを防ぐために必要不可欠な金物です。

◆ 筋交 (スジカイ) 金物



軸組構造で、横から建物にかかる力に耐えて軸組みが変形するのを防ぐために柱と柱の間に対角線方向に入れる部材のことです。
木造軸組工法では、筋交いは横からの力に突っ張る圧縮材の役割を持ちます。
この筋交いを、柱にしっかりと固定するために用いられる金具が筋交い金物です。

◆ 鋼製束



床下には鋼製束を採用。
高強度、耐久性を実現します。
劣化軽減 (性能表示制度) 仕様。